

低レベル放射線の影響に関する各機関の役割分担の現状

○放医研

- ・内部被曝影響
- ・生体防御要因の解析
- ・生体制御機構解明
- ・低線量・発ガンメカニズム
- ・適応応答現象の解明
- ・環境中の放射性物質の分布・挙動（沿岸海域における挙動等）
- ・比較環境影響 等

○日本原子力研究所

- ・計算科学的手法による影響研究
- ・リスク評価手法に関する研究
- ・原子力利用における放射性物質の移行解明と予測
- ・線量計測・評価の研究、情報収集 等

○（財）環境科学技術研究所

- ・低線量放射線の生物影響に関する実証研究
（低線量率長期連続照射を実施）
- ・環境中の放射性物質の分布・挙動
（六ヶ所再処理工場周辺について調査研究）

○京都大学放射線生物研究センター等

- ・生物影響に関する基礎的研究 等

○放射線影響研究所、広島大学原爆放射能医学研究所等

- ・原爆による被曝の影響研究 等

○（財）電力中央研究所

- ・低線量放射線の生物影響に関する実証研究 等
（ホルミシスの観点から実施）